

1) - 6 日本の平野に特有の微地形に起因する建物杭基礎の地震被害メカニズム解明【安全・安心】

研究開発期間（平成 28～30 年度）

[担当者] 中川博人

本課題は、日本の平野に特有な谷地形に立地する杭基礎建物を対象に、2011 年東北地方太平洋沖地震による杭被害を分析するとともに、地震観測・地盤探査・数値解析によって、この特徴的な谷地形における杭被害発生のメカニズムを明らかにし、杭基礎の耐震安全性・大地震後の建物の継続使用性の向上に資することを目的としている。

本年度は、これまでに実施した、谷地形に立地する 3 棟の杭基礎建物を対象とした 3 次元有限要素法による解析的検討をとりまとめ、その成果を第 16 回ヨーロッパ地震工学会議や日本建築学会大会の振動 PD 等で発表した。